

令和4年度 自己評価・施設関係者評価表

幼保連携型認定こども園 若宮こども園

1. 本園の教育・保育目標

丈夫な体・豊かな心

- ☆ 自然の中で生き生きと、目を輝かせて遊び、健康な体づくりと良好な友だち関係を築く。
- ☆ 暖かく家庭的な雰囲気の中で教育・保育し、情緒の安定を図ると共に一人ひとりの個性や意欲を伸ばす。

2. 本年度に取り組む重点事項

- ☆ 子どもが主体的に取り組めるような行事にしていく。
- ☆ 各クラスの保育室の環境設定を考え、おもちゃの設定の仕方なども整えていく。
- ☆ 年齢に合った、主体的な教育・保育につながるようにしていく。
- ☆ 新型コロナウイルス感染症の対策とコロナ禍で教育・保育を提供していく。

3. 評価項目の達成及び取り組み内容

	評価項目	園評価	施設関係者評価
1	若宮こども園全体の雰囲気は明るく活気がある	A	A
2	若宮こども園の教育活動について共感できる	A	A
3	若宮こども園の教育・保育目標を理解し、保護者・来園者に分かりやすく説明できるか	B	B
4	若宮こども園では、特色のある教育活動を行い、その成果を上げているか	A	A
5	子育て支援事業は、充実している	A	A
6	遊具、玩具、絵本等が整備されている	B	A
7	園内や園庭の清掃などの環境整備が行き届いている	A	A

8	園児は楽しく園生活を送っている	A	A
9	園児は、落ち着いて生活している	B	B
10	園児は、行事に生き生きと取り組んでいる	A	A
11	保育教諭は、地域の方に対して社会人として常識ある言動で接している	A	A
12	こども園と地域との連携が取れている	B	A
13	子どもたちが安全に生活できるよう、安全・安心・防災・防犯に対する取り組みを十分に行っている	A	A

★評価につきましては、A・B・Cでお願いします。

A・・・達成されている

B・・・取り組んでいるがまだ不十分

C・・・全くできていない

4. 総合的なコメント

【自治会会長】貴園の教育・保育目標に掲げられている「丈夫な体・豊かな心」は子どもさん達のご家族にとって心強い響きがあると思われます。

また、貴園の周辺には豊かな自然が残されており、子どもさんには季節の移り変わりを感じることが出来、豊かな感性を育てられる恵まれた環境と言えます。その中で農業体験などの取り組みは大変有意義と思います。当自治会との交流においても、敬老会などの行事へ積極的に取り組んでいただきまして感謝しております。

【園長】子どもたちが過ごしやすい環境になるように、園全体で話し合いをしました。今年もコロナ禍での行事等で変更したりもあり、保護者の方には理解して頂けるようにしてきました。行事に関しては、子どもの主体性を重視した内容にしてきました。保護者の方が安心して園に預けれるように、保護者の気持ちに寄り添っていきたいと思います。地域の交流も大事にし、近隣の自然にもいっぱい触れるような教育・保育を目指していきたいと思います。

【保育施設関係者】職員も子どもも明るく元気に生活していた。子ども一人ひとりと向き合い、その子に合った教育・保育し、園内外の環境整備や地域との連携も図ってきた。子ども主体の保育を心掛けた。行事も子ども達の意見を取り入れながら進めてきた。

【施設関係者】 ・自治会長 ・保護者会会長 ・園長 ・保育施設関係者